



帯山小学校だより

No.10 R5.12.1 文責 校長 西方 浩一

幸せな時間でした！音楽会

先月14日（火）、校内音楽会を開催しました。今年は、全校児童が一堂に集まって学年ごとに発表する形で行いました。実に4年ぶりのことで、1年生から4年生の子どもたちにとっては初めての経験でした。

1年生の衣装まで凝りに凝ったかわいらしい魚たちの音楽劇、2年生の世界がミッキーマウスとともに一つになった演奏、3年生は情熱いっぱい音楽で夢を届けてくれました。4年生は宇宙戦艦ヤマトに乗ってどんなときもともに頑張る勇氣、5年生はアフリカまで届く変わらないシンフォニーの素晴らしさを伝えてくれました。そして、6年生。修学旅行で学んだいのちのまつりを威風堂々と奏でてくれました。また、合唱部の皆さんがコンクールでも歌った「まいごのひかり」をきれいな声で披露してくれました。



翌15日（水）は、学年を入れ替えながら、保護者向けの音楽会を開催しました。この日は、学校評議員の皆様にも見ていただいたのですが、「子どもたちの音楽で涙を流すとは思わなかった。感動した。」とほめていただきました。この経験を自信として、今後の子どもたちの表現力の向上につなげていきます。



ありがとうございました。「帯山ふれあいフェスタ」

先月18日（土）、これまた数年ぶりとなる「帯山ふれあいフェスタ」が開催されました。この日は夜中まで冷たい雨、しかも、強風が吹いていましたが、子どもたちやPTA、地域の皆様の思いが通じたのか、開催時には太陽の光がさしてきました。そして、太陽の光と同じように、子どもたちの笑顔も輝いていました。お世話をしてくださった地域や保護者の皆様も笑顔でやり取りされていましたね。終了後の後片付けも快くご協力いただきました。重ねて感謝申し上げます。ぜひ、これからも、子どもたちが喜ぶ企画をよろしく願いいたします。ありがとうございました。

自分の夢を実現するために大切なこと

先月22日（水）、5・6年生を対象に、ANA取締役常務執行役員の宮川純一郎氏による里帰り講話を行いました。宮川氏は、熊本市のご出身で帯山西小の近くで幼少期をお過ごしになられたそうです。今は、日本だけでなく、世界を飛び回って「ワクワクな未来」に挑戦されています。



お話の中で、夢を実現させるためには、①すごく好きなものを見つけ、あきらめずそれを追いかけること、②身近にある夢にチャレンジし成功を体験すること、③大きな夢を追いかけることは将来きっと大きな財産になることを教えていただきました。

お話をとおして、子どもたちが夢をもち、毎日、笑顔で頑張ることができる帯山小にしたいと誓いを新たにしたところでした。